

マーティン・イングラム教授講演会・セミナーのお知らせ

日本シェイクスピア協会は、シェイクスピア没後 400 周年記念事業の一環として、オックスフォード大学ブレイズノーズ・コレッジ名誉教授マーティン・イングラム先生を招聘し、慶應義塾大学文学部との共催で、講演とセミナーを下記の通り開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。

記

講演 (司会：文学部英米文学専攻・井出 新)

演題： Shakespeare, Sex and Marriage

日時： 2016 年 10 月 11 日(火) 11:00~12:00

場所： 慶應義塾大学三田キャンパス 東館 6 階 G-SEC Lab

セミナー

テーマ： Honour and Defamation in Elizabethan Literature

趣旨： 近代初期イギリス社会における名誉や名誉毀損の問題を中心に、同時代の文学作品を読み解く。

日時： 2016 年 10 月 11 日(火) 14:00~16:00

場所： 慶應義塾大学三田キャンパス 東館 8 階小会議室

メンバー：

マーティン・イングラム (ブレイズノーズ・コレッジ名誉教授)

川端くみこ (清泉女子大学非常勤講師)

倉科真季 (東京工業大学非常勤講師)

本多まりえ (明治学院大学専任講師)

丹羽佐紀 (鹿児島大学准教授)

Martin Ingram (Emeritus Fellow in History at Brasenose College, University of Oxford)

His publications include *Church Courts, Sex and Marriage in England, 1570-1640* (Cambridge University Press, 1987) and numerous articles on sex and marriage, crime and the law, popular customs, religious beliefs and behavior, and related topics. Most recently he has been completing his new book, *Regulating Sex in England, 1470-1600* (Cambridge University Press, forthcoming).